

# 少年たちの日米野球

## 糸島の中学生と交流

糸島市の中学生硬式  
野球チームの伊都ペー  
スボールクラブ(三室

で、米コロラド州の少

球を通じた国際交流を

弘監督)と二丈ファル  
コンズ(江口政明監督)



日本の野球を体験に来たファントムエリートのメンバーたち

が7月26日から29日ま  
年野球チーム・ファン  
トムエリートとのメンバ  
ーと練習試合など、野  
球を通じた国際交流を

27日は同市二丈石崎の  
曲り田野球場で両チー  
ムと練習試合を行っ

た。5-2でファントム  
エリートに勝った二丈  
ファルコンズの阿賀野  
力斗主将(14)は「米国  
の選手は身長が高く  
て、打つのも投げるの  
もダイナミック。パワ  
ーを感じたし、けん制  
球がうまかった」と驚  
いていた。

行った。

ファントムエリート  
は、同州デンバー地区  
のハイランドレンチ市  
にある強豪チーム。海  
外留学などを手がける  
同市前原中央の民間企  
業「ペースインターナ  
ショナルジャパン」を  
通じ、25日に13歳から  
16歳までのメンバー11  
人とクリス・ハーガス  
監督、保護者ら10人の  
計21人が来日。

28日には、3チーム  
による合同練習と混合  
チームによる試合をし  
た。試合後は、海水浴  
やバーベキューを楽し  
み、交流を深めた。一  
行は29日、次の対戦相  
手がいる長崎に移動  
し、4日に米国に帰国  
した。

29日まで、2泊3日  
両チームの選手宅に分  
かれてホームステイ。

9月には高校生にな  
るメンバーに日本の野  
球を経験させたかった  
というハーガス監督  
は、二丈ファルコンズ  
との練習試合を終え  
「日本の中学生たちは  
よく練習していて洗練  
され、とても野球を理  
解している。いい練習  
になった」と満足げに  
語り、ジェイレン・モ  
スキーラキャプテン  
(14)は「日本の選手は  
スマートで、頭を使っ  
てプレーしている」と  
感心し、ホームステイ  
先では「友達と集まっ  
てテレビゲームをし  
た」と笑顔を浮かべて

いた。